

災害時における防災体制を確認しました！ ～令和2年度 防災訓練を実施～

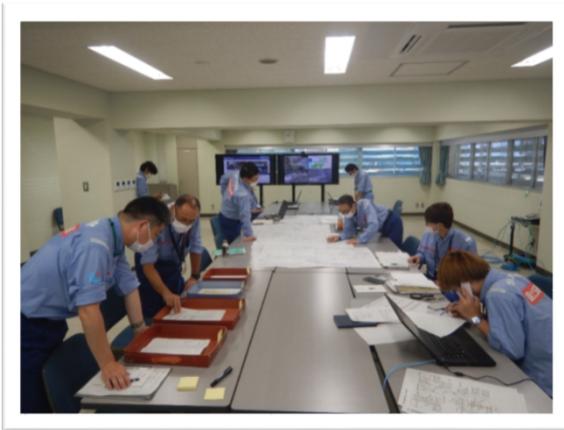
令和2年9月1日（火）、湯沢砂防事務所において地震発生時の対応について確認するため、防災訓練を実施しました。

今回の訓練は新型コロナウイルスの拡大リスクを軽減するため、災害対策室と1階大会議室の2箇所に分かれて行いました。

訓練では、管内（長岡市、小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町、栄村、木島平村、野沢温泉村、山ノ内村）で震度4の地震があったという想定で、巡視点検や関係各所への情報伝達など本番さながらに実施しました。

今回初めて2箇所に別れて訓練を実施しましたが、双方を繋ぐコミュニケーションツールの調整に手間取ったり、担当者がマスクしたままを発声すると音が籠もって聞こえにくいなど、多くの課題を認識することができ、訓練後には早急な改善に向けて対応方策についての議論を行いました。

これから本格的な台風シーズンを迎えることから、湯沢砂防事務所では、今回の訓練を生かし、引き続き危機管理体制の強化に努めてまいります。



1階大会議室の様子



災害対策室の様子



災害報告情報

1階大会議室と災害対策室の大型ディスプレイを接続し、相互に情報共有が出来る様工夫しています。